push-exchangerの設定について

更新履歴

- 2018.8.27
 - 。 print001.ymlの設定例に帳票オフセットを追加しました。
- 2017.8.24
 - ・ 帳票プラグインについて、push-exchangerパッケージに同梱されているものから、webよりダウンロードしたものを使用するよう変更しました。
 - 帳票設定の例をカルテ1号紙から処方せんに変更しました。

動作環境

• Ubuntu14.04/Ubuntu16.04、日医標準レセプト5.0以降

push-exchangerのイントール

apt-get install push-exchanger

既にインストール済みの場合はアップデートを行ってください。

```
# apt-get update
# apt-get upgrade
```

push-exchangerの設定

環境に併せて変更してください。

/etc/push-exchanger/push-exchanger.yml

設定例

- ユーザ名: ormaster
- パスワード: ormaster
- 日レセサーバアドレス: localhost
- ポート番号:8000
- ssl: 使用しない

• ログレベル: debug (infoよりも情報量が多い)

:ws_server:	ws://localhost:9400/ws
:api_user:	ormaster
:api_key:	ormaster
:api_server:	localhost
:api_port:	8000
:use_ssl:	false
:ca_cert:	<pre>/etc/push-exchanger/certs/ca.crt</pre>
:cert:	<pre>/etc/push-exchanger/certs/tenant.crt</pre>
:cert_key:	<pre>/etc/push-exchanger/certs/tenant.pem</pre>
:passphrase:	passphrase
:log_file:	<pre>/var/log/jma-receipt/push-exchanger.log</pre>
:log_level:	debug
:plugin_load_path:	
- /usr/lib/push-exchanger/plugin	
- /usr/local/lib/push-exchanger/plugin	

/etc/push-exchanger/print001.yml

設定例

- プリンタ設定
 - デフォルトプリンタ: tray1
 - 。 処方せん:tray2
- 帳票オフセット
 - 。 カルテ1号紙(外来) 頭紙:左に0.5cm 上に1cmずらす
 - 。 カルテ1号紙(外来) 続紙:右に0.2cm 下に0.2cmずらす

デフォルトプリンタの設定は必須です。

帳票毎のプリンタ設定は任意で追加してください。

[]

(別紙 [帳票データを作成するための日レセの設定について] に記載している [帳票一覧] の [Form_ID] を設定してください。)

帳票データにシステム管理[1031 出力先プリンタ割り当て情報]の内容を返却していますが、現在は未使 用です。

帳票オフセットは帳票ファイル名毎にオフセット値を設定します。横方向、縦方向の設定はcm単位で行い ます。横方向にプラス値を設定すると全体が右にずれ、マイナス値を設定すると左にずれます。縦方向に プラス値を設定すると全体が下にずれ、マイナス値を設定すると上にずれます。設定の他、帳票プラグイン についてもオフセットの対応が必要となります。(karte_no1.rb(外来カルテ1号紙)参照) 帳票プラグイン にオフセットの対応が行われていない場合、オフセットの設定は無効となります。

```
#:disable_users:
                   []
:printer_settings:
 :default: tray1
 :shohosen: tray2
# offset settings
# redfile -> [横方向(cm), 縦方向(cm)]
:offset_settings:
  :HCM01.red:
                  [-0.5, -1.0]
   :HCM011.red:
                  [0.2,0.2]
:report_dir:
                  /var/tmp/print001
:report_limit:
                  100
:report_data_dir: /var/tmp/print001-data
:report_data_limit: 100
:plugin_load_path:
  - /usr/local/lib/push-exchanger/plugin/print001/plugin
```

帳票プラグインの配置場所を作成する。

print001.ymlの [:plugin_load_path:] のディレクトリを作成します。

mkdir -p /usr/local/lib/push-exchanger/plugin/print001/plugin

帳票プラグインを所定の場所にコピーする。

以下のURLより帳票プラグインをダウンロードします。 http://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/receipt/tec/push-api/print001_plugin.zip

ダウンロードした帳票プラグインを解凍後、print001.ymlの[:plugin_load_path:]のディレクトリヘコピーします。

カスタマイズ帳票プラグインを配置する。(カスタマイズ帳票を使用する場合)

print001.ymlの [:plugin_load_path:] のディレクトリの下に配置します。

(例)処方せんの"shohosenc"プラグインを配置する場合 ./shohosenc shohosenc.rb shohosenc.red

```
# cp -r ./shohosenc \
    /usr/local/lib/push-exchanger/plugin/print001/plugin
```

push-exchanger再起動

/etc/init.d/push-exchanger restart